

ED
637

軍事極秘

自昭和十九年八月一日
至昭和十九年八月三十一日

陣中日誌

獨立混成第十五聯隊第四中隊

21429

陣中日誌例式

第一陣中日誌左諸部團隊於作ルキモト
大本營各部(郵便部ヲ除ク)高等司令部(編成上各部ニ區分スルモハ
其各部毎ニ但郵便部ヲ除ク)兵站監部各部兵站司令部聯隊
大隊獨立中隊砲兵聯隊段列區區團獨立連區獨立砲臺區
信隊衛生隊病院總列監視隊兵器廠預備員豫備廠
患者輸送部馬廠

留守司令部及補充部隊在古區分ニ意シ留守日誌ヲ作リ首
下ニ第三項ニ掲ル項目ニ準テ記載ス

第二陣中日誌及留守日誌諸部團隊動員ノ受領日誌記載
スルキモト

特別部隊ニ在テ先列者ニ從後ニ同相當官之ヲ記載ス始メ後
ニテ主任者ニ務メテトス

第三陣中日誌目的在ニ項目ノ
日誌ノ

甲 各ノ善ノ諸部團隊、經歷若クハ遭遇シタル實況ヲ記載シ

一 戰史、用ニ資シ、三ノ各ノ、勤務、他日銓衡スルノ參考ニ供ス

二 編成教育補充、給養衛生武器彈藥器具材料被服裝具

等凡ノ軍需ニ關スル事物、經驗ヲ錄シ、將來改良ノ材料ト爲ス

第四 甲、目的ヲ達セシニ在、諸件ニ注意シテ記載スルニ

一 命令、訓令、通報(機密ヲ載ルニ注意シ、其ノ要領ヲ示ス)

二 毎日ノ位置(某地ニ在リ、某地ニ留ル等)

三 行軍宿營、開トスル事項

四 戰鬥ノ景況(戰鬥ノ結果、其ノ要領ヲ示ス、其ノ關係及要點ヲ)

五 戰鬥間ニ生シタル事件

以上ノ事ヲ記スルニ方リ、時刻ヲ詳記スルニ忌ムルコトヲ以テ、事ノ要ニ關シ

自己部隊ニ影響セシ事項(天候地形、險阻、道路、糧食ノ不足等)

少等ノ類ニ簡短ニ明記セサル可ラス

六 所屬セシ軍隊、區分(營大隊、前線、後方、其ノ要領ヲ示ス)

七 人員ノ異動

轉任死傷等將校、官氏名ヲ錄シ、下士兵卒及馬匹ノ其數ヲ錄ス

八 休戰中ノ宿營

九 野戰作業等ノ施設

十 其他凡、其ノ一日ニ在リテ重要ナル事項

第五 乙、目的ヲ達スルニ在、諸件ニ注意シテ記載スルニ

一 武器彈藥器具材料被服裝具目録ニ關スルコト

二 編成及諸規令、作戰上ニ及ビタル影響等

三 補充給養及衛生上ニ關スルコト

四 教育及軍紀ニ關スルコト

五 非常時ニ際シテ爲スル非常處置例、敵地ニ在リ住民

ニ多額ノ罰金ヲ課スル等

第六 高等司令部、諸部隊、諸官廳ヨリ、副官、命令、訓令、通報

及、送呈、報告、辭、其ノ死傷表、武器彈藥損耗表、或ハ

前哨等言至レ報告等凡テ其要領ヲ摘ニ記事ノ後ニ低書セヨ
 照ニ備ヘシ 但シ其原本ニ種類母ニ一括シテ保存スルニ
 社ニ出屬ニ特別任務ニテ當時ニテ日記ニ掲載スル能ハセモト雖モ
 其類ニテ重クハ成ルヲ詳細ニ其顛末ヲ記載スルモノ外ス
 第七凡レ此日記片日時(順序ニ逐ク)下迄各々明記セラル可ラス
 而シテ諸部團隊長(或ハ營隊長)之點檢ノ毎日記載ノ結尾ニ捺
 印或ハ筆押スルニ
 第八此日記諸部團隊長復員完結日ヨリ終局ニ向直ニ一本
 ヲ騰寫シ順序ニ錄シ陸軍省ニ原本ヲ其部隊ヲ移歸スルニ
 陸軍省此日記中ヨリ所要事項ヲ抄録シテ保存シ他部各
 謀本部ニ送リテ陸軍之應ニ答答スルニ
 第九此例式必ク陸中日誌ノ卷首ニ附シテ

火 火 火	本 水 火 火 火
森 森 森	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
教 育	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
建 育	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
建 育	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
建 育	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
建 育	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
建 育	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二

命陸軍上等兵

三 第四中隊 陸軍二等兵 守田龍義以下五九名

中命 命陸軍一等兵 (以上八月一日附)

宿營地 四 禮谷山喜名園長學稼

五 長越少尉 部隊直將校ニ服務ス

六 稻場軍曹 岩上等兵 中隊日直勤務ニ服ス

七 司令 伊藤伍長

警備科 根橋兵長

警備 五艘一等兵

中隊一等兵

安藤一等兵

禮田一等兵

本日、上喬部隊衛兵ニ服務ス

人員 八 將校以下一二〇名

一 本營日課主任

年前、午後七月三十一日、八月一日、兩日間大隊長指導

演習教練、各小隊各一機材的教育訓練

二 禮谷山喜名園長學稼

三 石、通、月直勤務、隊長

麻林 軍曹

同 上等兵 覺 上等兵

四 將校以下一二〇名

一本、日課主任

午前、小隊教練、場所宿營地附近ニ於テ

午後、射撃教練有

二 移動期間ニ命令

兵隊ニ差付命ニ依、全カヲ以テ各中隊毎ニ異動準備

多荷物梱包ヲ行ハシ

八月三日

水曜日

於禮谷山

宿營地

勤務

人員

八月三日

水曜日

於禮谷山

宿營地

勤務

人員

四) 材料梱包の完了に於て、
止場ニ連搬スル

(三) 長越少尉 大隊荷物搭載科の命人

(四) 各中隊より下士官以下一五名荷物搭載及卸下、タンク勤務員トシテ差込スル

(五) 第四中隊より長以下七名、差込シ荷物監視兵ニ任セシ

三) 中隊八名ニ付命人、係、荷物、梱包、管理行ス

四) 陸軍中隊 鳥川健次

在 陸軍中隊 (八八一日附)

五) 自警隊員間、中隊より荷物搭載及卸下勤務員トシテ縮場

軍曹以下一五名履替ス

中田兵長以下七名荷物監視兵トシテ、
大機一五作命第一七号

一章八機連部隊に未着陣に整備地区ヲ覆ス、
作命

勤務

機命

機命

整備

(一) 各隊、本三日夜に、
材料搭載科の指示に依り、搭載スル

(二) 搭載科トシテ各本都より荷物一各中隊より下士官以下一五名

(三) 第四中隊より長以下七名、
整備地区に於て、整備

(四) 整備地区に於て、
整備

(五) 本都前二連合ニ、
整備

(六) 各隊、
整備

(七) 日直下士官
鈴木中曹

(八) 日直上等兵
山崎上等兵

衛兵司令
笹木兵長

歩哨
高林上等兵

歩哨
森川一等兵

勤務

歩哨

歩哨

森川一等兵

高林上等兵

衛兵司令

笹木兵長

日直上等兵

山崎上等兵

日直下士官

鈴木中曹

歩哨	池水一隊兵
	高橋一隊兵
	松井一隊兵
宿營地 九 禮存山喜名國民學校	
人員 十 將校以下一三〇名	
八月四日 金曜日 一 長趣少尉大隊前衛格敷部下等七〇名宿營地多發比 謝川埠頭に向テ、箱場車掌以下五名前衛格敷及部下、	
於禮存山 二 倉内車掌以下三名被管ノ下等一〇〇名多發比	
勤務 三 中隊八借用物品之返納及倉内外、清掃未行ニ以後林	
禮存山 作命	
四 禮存山前衛第八号 八日 〇八四日	
五 禮存山中野地区之警備ヲ新到着ル第一四師團ニ移讓 有方アル一部ヲ以テ伊江島ヲ主力ヲ以テ連天港、安和以北	

地区之警備ス	
二 各年備隊ハ將校一ヲ成團ニ交テ師團ノ引越ニ任セラル	
四 各隊ハ用五名警備隊ヲ撤シ一八〇名以テ前衛格敷ヲ以テ	
各年備地ニ警備ス各隊ヲ以テ大隊ニ任セ被管ニ命ジ前衛格敷	
井作命 五 井作命要旨左如シ	
一 大隊長ハ會五番ノ下等ニ至ル間旅團ノ警備ス各年備地ニ警備	
職務ニ任セ	
二 警備大隊格敷本中隊ハ大隊長不在間大隊長代理ヲ命ズ	
六 禮存山喜名國民學校	
宿營地 七 間片安尉部隊ハ直輝林格敷勤務ス	
八 日直下士官之島川一隊警備	
同 上等兵山城上等兵	
人員 九 將校以下二一九名	
一 井作命第三号	

土曜日
晴後雨

井作命

一 大隊八本五日西地三ノ警備備ヲ撤シ新移駐地付根ニ向ヒ
前進セントス

二 本朝各中銃隊ハ本夕ニ警備ニ現ニ續行シツナル警備ヲ撤
シ二三三〇鐘迄山國民學校北端ヲ先頭トシ道路ノ北面
本朝各中銃隊ハ健利酒席ニ後隊ニ集合スヘシ

三 警備ハ二回ヨリトテ是ナルニ別命ス

四 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

五 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

六 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

設管
勤務

一 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

二 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

三 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

兼務命

四 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

五 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

六 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

七 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

八 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

九 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十一 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十二 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十三 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十四 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十五 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十六 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

十七 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ
後方ニ修スヘシ

兼務命

八月六日
朝曜日
雨後雲
於恩納村

一 八月六日ヨリ恩納村國民學校ニ到着ス

二 警備ニ現ニ續行シツナル警備ヲ撤シ二三三〇鐘迄山國民學校北端ヲ先頭トシ道路ノ北面本朝各中銃隊ハ健利酒席ニ後隊ニ集合スヘシ

三 警備ハ二回ヨリトテ是ナルニ別命ス

四 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

五 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

六 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

七 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

八 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

九 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

十 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

十一 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

十二 附片少尉ハ八〇〇現在地ニ警備ニ速ク恩納村ニ至リ大隊ノ後方ニ修スヘシ

準備セシトス

(一) 本部各中隊隊ハ大ニ散居者ノ指示ニ依リ大休止ヲ定

施ス

(二) 大休止間部隊長直轄隊長等隊長等

(三) 警急集合場ハ恩納國民學校ノ庭

檢査南側附近

(四) 森川一隊兵 存茶箱落着方約五〇〇米ノ位置ニ於テ

斃傷ノ者隊部ニ約三〇名ノ傷ヲ受ケルニ但シ行軍ノ

多支隊ヲ行軍ヲ續行シ得ル程度ナシ

宿营地 四 恩納國民學校

勤務

五 日直下士官杉本在長 日直上等兵滝澤上等兵

人員 六 井作輪命等ノ別紙ノ如ク

井作輪命第ニ號

井上 隊 命 令

一九八、六、一七、〇
於恩納國民學校

一 大隊ハ本夕現在地ヲ出發名護ヲ經テ中宗根ニ前進セントス

二 本部各中隊隊ハ六日二二三〇迄ニ校庭ニ面シ縱隊横隊一線ニ集合ス

三 行軍ヲ予列 本部第五中隊第六中隊第七中隊第二機関銃中隊ノ順

四 間片ノ少尉宮崎軍曹中田兵長ハ現在地九〇〇發先ハ名護ニ到リ該地

五 島田兵長以下七名ハ依然前任務ヲ續行スベシ依テ現在地一八〇〇出

六 軍醫一八部隊ノ最後尾ニ在リテ患者ノ收容處置ニ任ズ

七 部隊衛兵ハ二二〇〇散收スベシ

八 給養ニ関シハ宮崎軍曹ヲシテ指示セシム

九 予ハ二四〇〇恩納國民學校ニ在リ日後部隊ノ先頭ヲ前進ス

大隊長代理 橋本大尉

上達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

八月七日
日曜
星野
於名護

行動

井本
命

一、日曜、起床後、急いで本陣へ歸り、各部隊に直將校を檢査

し、

二、日曜、夜宿地より出發し、名護まで前進す

三、日曜、夜宿地より出發し、九時、本陣へ

四、日曜、喜瀬部に着し、別着の所、間もなく本陣へ

其間、於て朝食ヲス

五、日曜、喜瀬部より本陣へ到着し、一日、

六、井本命等三人

八七一〇一〇

一、本陣、現所在地より本陣へ、

二、各隊、夜宿地より、指原、

三、警急、集合場所、

四、本陣、八時、四時、

七、名護、国民学校、

八、接待、

七、大隊指揮官候補トシテ先向セル長尾少尉以下六名及び
設営員等先向セル各隊員等以下三名ハ中隊指揮官

宿營地

八、今歸仁國民學校

勤務

九、日直 下士官 蔭上伍長

人員

十、將校以下一三〇名

八月九日
水曜日
晴

一、中隊命令要旨左ノ如シ 八九〇六三〇

於東次

(一) 井中命令第一九号ニ建テ、第四中隊(第一小隊)ハ本九日ハ
現在地生員ニ兼テ國民學校ニ向ヒ前進セントス

中命

(二) 附片少尉 田園中隊長(八七〇)部隊ヲ先行シ、東次國民
學校ニ至リ、該校員ニ注意ス

中命

(三) 谷中軍曹ハ給養ニ関シ本初ニ連絡シ、上横馬車ニ依
リ連絡ス

中命

(四) 箱場軍曹ハ荷物ヲ擔負シ、東次國民學校ニ連絡ス

二、五〇分歸仁校舎ニ面シ整正隊列ス
三、各隊ニ隊長大隊長注意事項左ノ如シ
ハ、嚴正ニ敬礼ヲ旨行ス
ス、在業ハ機銃ヲ以テ、遠ヲテ、大急力ヲ併テ、遠
ヲ、急テ、ス、ト

四、大隊長注意事項ヲ總リ、八〇分至東次國民學校
到着ス

五、隊員ニ分別給養ヲ通リトス

六、中隊命令第一九号ハ兼テ國民學校ニ駐屯ス

(一) 各小隊ハ設営者ヲ指示シ、依リ宿營ス

(二) 警急集合場ハ校庭トス

(三) 設営ニ際シテハ校庭附近ニ疎開ス、小隊ハ射火射

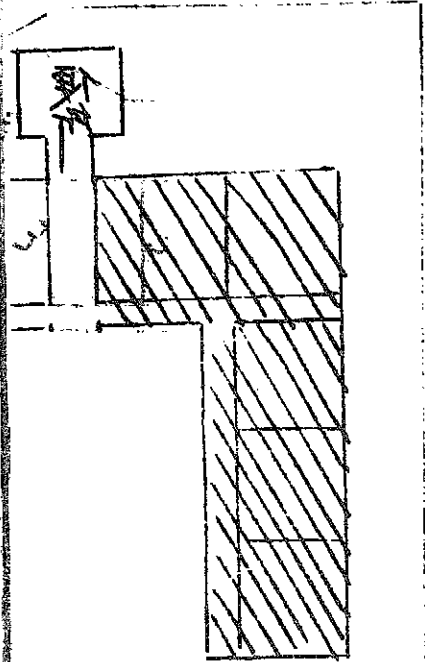
集結場トシ、

細部ノ指示ハ、附片少尉精進ノ如シ

中宿命

細部ノ指示ハ、附片少尉精進ノ如シ

圖 表



丁年圖表

表 表 表

一、...
 二、...
 三、...
 四、...
 五、...
 六、...
 七、...
 八、...
 九、...
 十、...

人員
 勤務
 宿營地
 井命
 通報

人員	二將校以下二九名
勤務	一司令 井前 伍長 步有 道坂 一等兵 步有 渡野 一等兵 步有 道坂 一等兵 教養 一等兵 日直下 七官 小林 伍長 同 上等兵 余中 兵 等兵
宿營地	二五、看衛兵 二服務ス
井命	八加藤 益夫 軍兵 當分、開大隊本部ニ在リ、勤務ス 九大門中尉(傳令)ハ引繼任務終了一四、中隊ニ復歸ス 五、兼次國民學校
通報	七、駐屯所、起居ハ兵營ニ準ス 八、學務、諸物品ハ無断ニ使用セサル 九、班長ノ整備ニ関シハ別ニ示スモ、トク

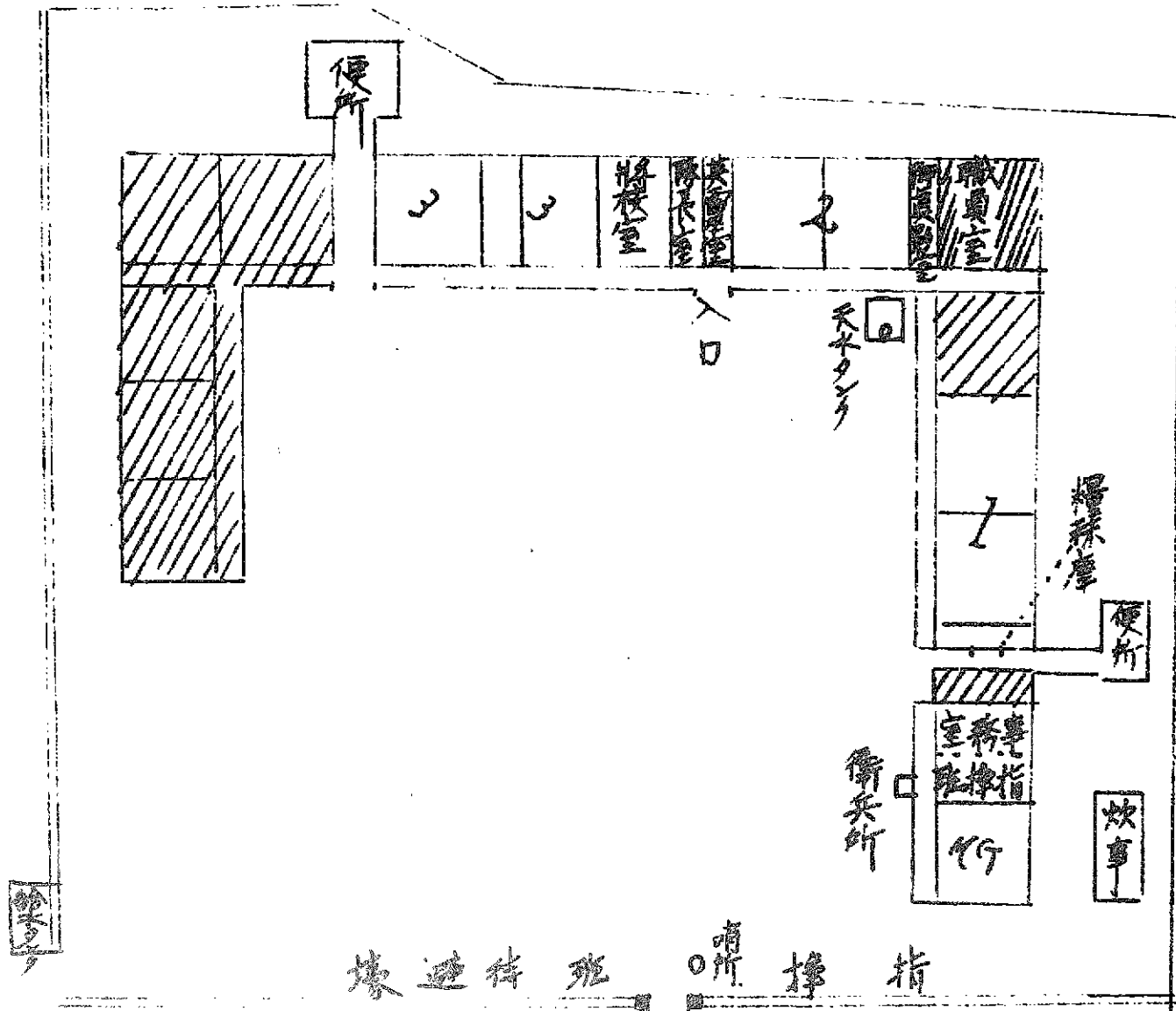
圖要分區病配隊部次第

壕避待 III

1/20



II 待避壕



壕避待班 哨 指揮

壕避待行

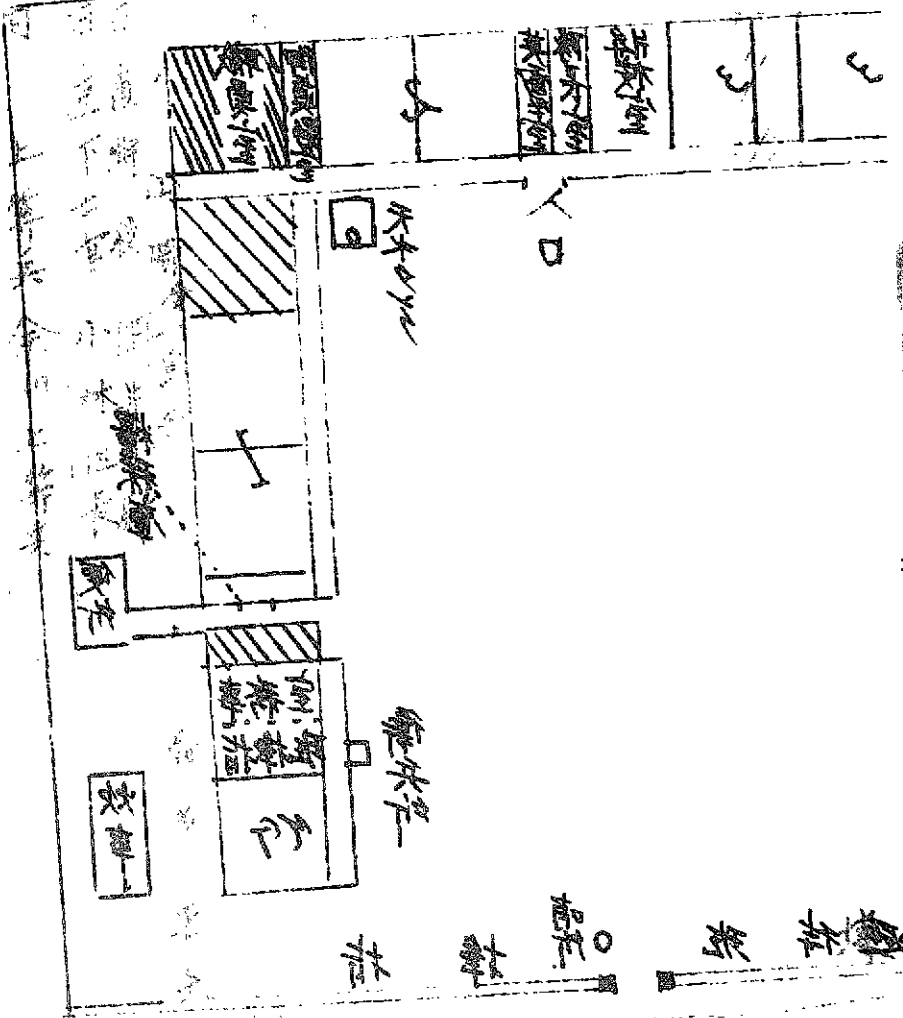
壕避待 I

泊今至



陸軍部 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣

陸軍省 陸軍大臣



陸軍省 陸軍大臣

陸軍省 陸軍大臣

八月十日 水曜日 晴	於東京	宿营地	勤務	人員	合率	
一、八〇〇ヨリ陣地偵察ノ事ノ中隊長以下將校全員指揮隊長 出陣ス一四〇ヨリ分隊長以上全員出陣ス	一、四〇〇大隊長陣地現地視察ヲシテノ東隊セラル 二、兵八分隊中隊長ノ指示ニ依リ、校舎附近ニ於テ防定ニ同符選 據ヲ構築ス	三、兼次國民學校	四、日直將校 間片少尉	同 上等兵 吉澤上等兵 同 中隊長 中原伍長 菅原 同 歩哨 藤尾一等兵 歩哨 鎌給一等兵 同 重谷一等兵 花本一等兵	五、將校以下三十九名	一、七、東隊中隊長養子各小隊長兵半數八陣地ノ標識ヲシテ出陣ス

全曜日
晴

隊、兵ハ内務實施

二四ヨリ分隊長以上更ニ陣地ノ標識ヲシテ出發ス

大隊長陣地視察ノ多ク奉隊セラル

三、明十二日別紙計畫ニ依リ部隊長内務巡視ヲ行ハル

第四中隊第一小隊八一三番上一三五口道下下

宿當地

四、兼次國民學校

勤務

五、日直將校 長越 少尉

同 下士官 奥原 伍長

同 上等兵 山崎 上等兵

衛兵司令 所 伍長

安清 瀧澤 上等兵

新哨 中田 一等兵

根塚 一等兵

岸澤 一等兵

大將校以下一二九名

一、部隊長内務巡視ヲ受ケルタメ中隊ハ全員皆中内務

實施

土曜日

二、頭二日間大隊長内務檢查ヲ受ケ

三、部隊長殿内務巡視ヲ受ケルタメ五兼次分屯隊ニ到着

四、五分間ノ休憩其ノ間簡章ニ依リ狀況報告ヲ行フ

一、四ヨリ始メ五分間ニ亘リ巡視セラル

二、四ヨリ五分間合點ニ付テ講評並ニ訓示ヲ行ハル

三、中隊長以下各幹部ノ指示指導適確ニシテ其ノ成績

ハ良好ナリ

四、陣地ニ依テ

五、衛兵ニ就テ

訓示

講評

於兼次

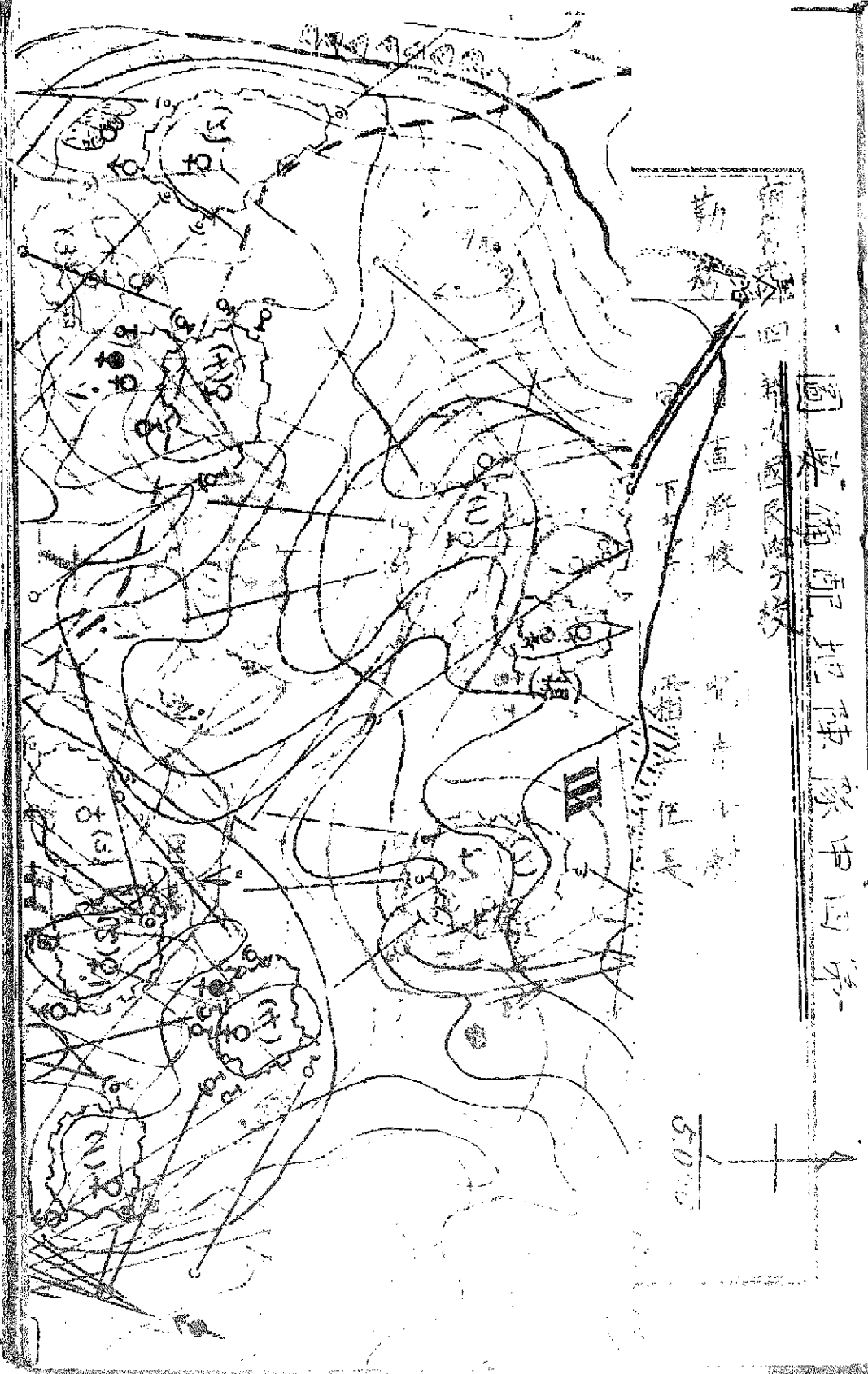
八月五日

又員

六、

六、

六、四ヨリ兼次國民學校ヲ出發サレテ本部合歸仁



直轄地
 直轄地
 直轄地

員之皆様並ニ校下團隊長之皆様ヲ召集シテ
 談會ヲ行フ

宿营地

四兼成國民學校

勤務

五 日直將校

大阿中尉

同

下士官

杉本伍長

同

上等兵

境上等兵

人員

六將校以下一三〇名

自五日

一〇七〇日中隊ハ前々通り陣地構築作業ヲ實施ス

大曜日

二〇七三〇山崎軍曹以下三名協力隊員受領ノタメ本部ニ

於東京

至ルニ此ノタメ大隊本部ニ於テ配當セラル作業協力隊

作業

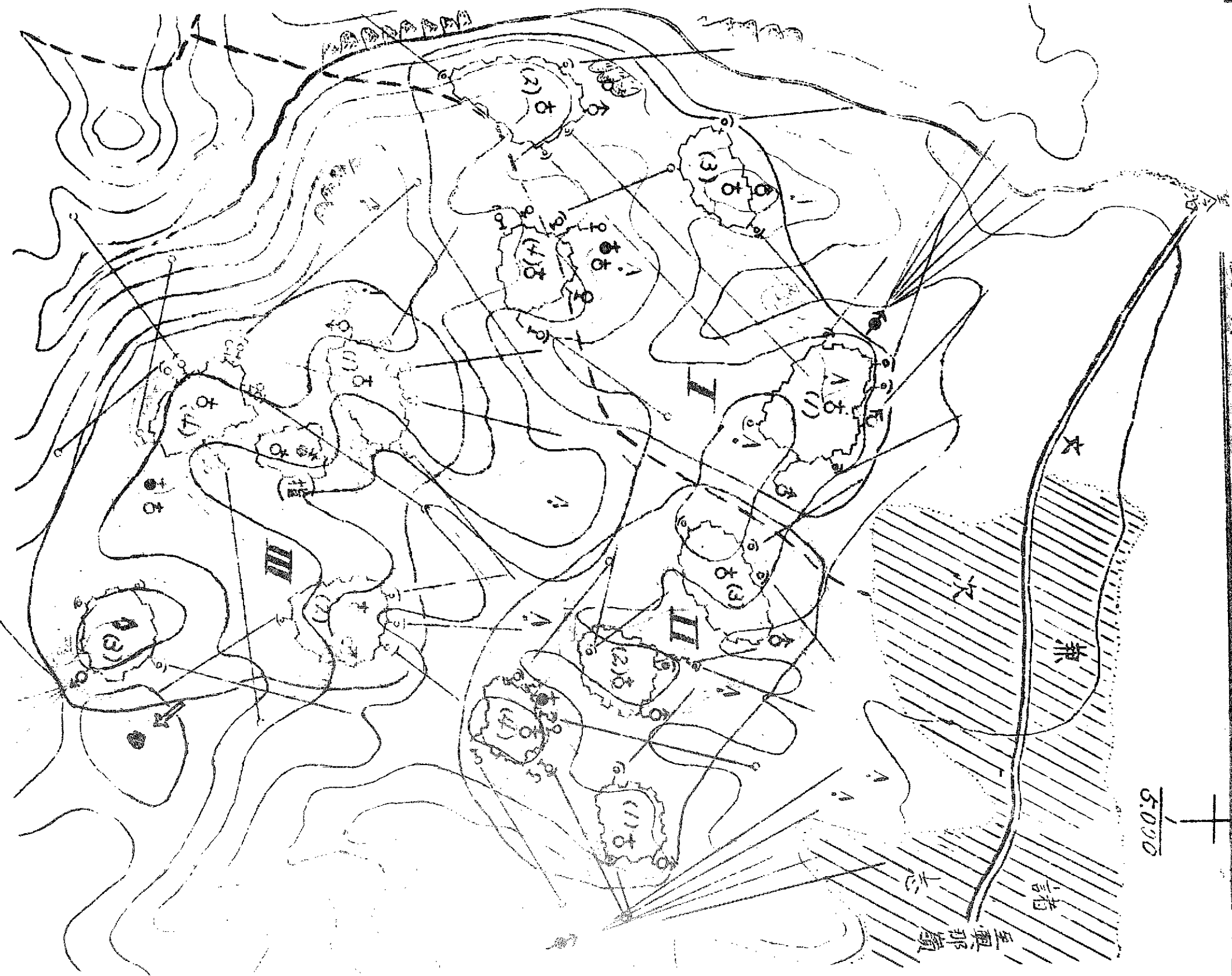
員及學生等ヲ合セ二〇九名受領シ〇九三〇日中隊ニ歸隊

セリ〇九四〇日協力隊員ニ付ニ中隊長櫻柳ヲ行ヒ後

三各小隊共協力隊員ハ交通壕ヲ構築ス

500

第四軍陣地配備要圖



5,000

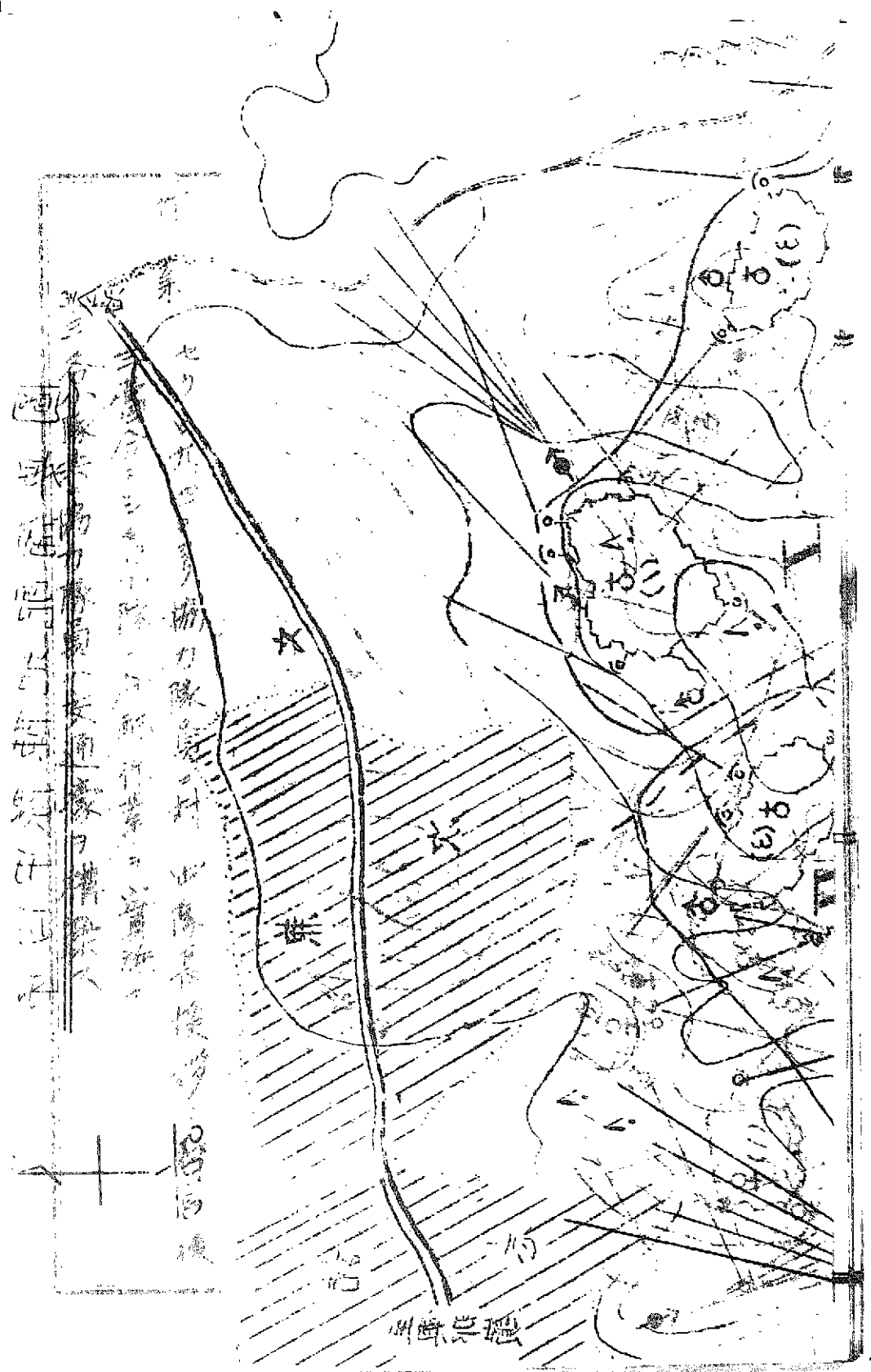
至興那嶺

吉措

次

兼

大



宿務地

四兼次國民學校

勤務

五日直所機 間片十尉
同 霜上伍長

同 上等兵 大井上上等兵

人員

六將校以下一三〇名

昔十六日
水曜日
晴

一前日通り作素の警備
各小隊の兵力を以て各分隊機急機敵部を構築防禦力
隊員各小隊交通壕を構築ス

行事

二八日主要行事予定未別紙面を以て

宿務地
勤務

三兼次國民學校
四 直所機 長越尉

同 下士官 竹前伍長

大身

五將校以下一三〇名

八月七日
水曜日
晴

作業

井日命

一、各人員ニテ作業ノ實施ス

兵一〇七名 協力隊員七九名 學童 九一名

各小隊ノ兵ハ一般ニ各個掩護ヲ構築シ協力隊員及學童ハ

交通壕ヲ構築ス約五〇〇米深ク大體ニ於テ五米幅ニ七〇米ヲ

充テス

陸軍三曹 箱場政上

無事地誌 編纂ヲ準備下士官ヲ命ス

三、毒蛇ノ咬傷カレタル時ノ第一救急處置ヲ別紙ノ通リ配布シ交

ハタル付之ガ一般ニ教育徹底シ置ク(中隊ハ日朝兵時

日直將校ニ於テ一般ニ教育サレ)

四、各中隊ハ作業協力隊員配当ニ際シ之ガ多ク作業場ニ於テ湯

沸ノ設備ニ付高田主計中尉ト連絡トシ設置ス

宿营地 五、兼次國民學校

日直將校 日 関 曹 長

人員

八月七日

全曜日

晴

兼次

日直下士官 中原 佐 長

上等兵 松本 上等兵

一、左ノ人員ヲ以テ作業ノ實施ス

兵一〇七名 協力隊員七九名 學童 九一名

兵一隊ノ機軸機銃機銃機銃ヲ備ヘ 協力隊員及學童

ハ各小隊ニシテ交通壕ヲ構築ス

二、各小隊隊長機銃機銃大隊陣地視察ノ時ニ各小隊隊長

兼護國民學校ヲ於テ約三〇分間休憩ヲシ 兼次

地ノ遠方ニシテ機銃機銃ヲ備ヘ 兼次

三、兼次所屬各小隊ニ各小隊長ヲ協力シ同ニ作通原アリタル時

各隊ノ日記日誌等ヲ要領書ニ依リテ 兼次

兼次

兼次

兼次

二野東橋樑ニシテ八日下旬ニ於テ 三日間

井會報 四 奉安殿ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
中會報 五 奉安殿下ニ奉安鋪ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
八下隊 奉安殿ノ使用ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト

二隊官備地ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
三隊官備地ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
四隊官備地ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
五隊官備地ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
六隊官備地ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
七隊官備地ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
八隊官備地ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト

新當池 六 兼夜國民學校

勤務 七日 直將校 川合少尉

同 下士官 山崎伍長
同 上等兵 山崎上等兵

人員 八 將校以下一三〇名

八月十九日 一 左ノ通り作業ヲ實施ス
兵力一〇五名 協力人員八一名 學堂八三名

於東大 兵一被ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
作業 協力人員及學堂ハ小隊長矢野連隊ヲ權策ス 甚ク三五〇名

井會報 二 井會報各新當池ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
三 井會報各新當池ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
四 井會報各新當池ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
五 井會報各新當池ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
六 井會報各新當池ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
七 井會報各新當池ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト
八 井會報各新當池ニ被禮スル様兵ニ撤底スルコト

痛言地 四 兼夜國民學校

勤務 五日 直將校 大河中尉
同 下士官 野村伍長

人員 六 將校以下一三〇名
同 下士官 根橋伍長

八月十九日 一 左ノ通り作業ヲ實施ス
兵力一〇五名 協力人員八一名 學堂八三名

日曜日
於兼次
非業
非命
勤務
人員

兵一百六名 協力人員五名 學童九七名
兵一隊は直ぐに橋敷塚及各個據地ヲ構築ス
兵二隊は直ぐに橋敷塚ヲ築キ 橋二合隊ニ在リテハ三米ニ構築ス
橋ニ合隊アリ 又土質固係上 岩層ニ産アリス 一米ニ植
入ラニ必要トスル分隊アリ
協力隊員及學童ハ交通壕長ヲ三〇米深ク只七米ヲ構築ス
二 宇備隊ハ昨日三〇日現ニ宇備地ニテハハル陣地構築作業ヲ一時
中止シ全カク以テ陣内農産物構築作業ニ協力スルコトス
三 隊員非命ヲ受ケテ現ニ宇備地ニ於テ協友員ノ構築ヲ行ハ
五 義勇隊員四名在
六日 直崎候 間片少尉
同 下士官 小林伍長
同 上等兵 山崎上等兵
人員七 舟楫以下一〇名

八月二十日
月曜日
於兼次
協力
非業
非命
勤務
人員

一 宇備隊非命ヲ受ケテ現ニ宇備地ニ於テ協友員ノ構築ヲ行ハ
二 宇備隊ハ昨日三〇日現ニ宇備地ニテハハル陣地構築作業ヲ一時
中止シ全カク以テ陣内農産物構築作業ニ協力スルコトス
三 隊員非命ヲ受ケテ現ニ宇備地ニ於テ協友員ノ構築ヲ行ハ
四 直崎候 間片少尉
同 下士官 小林伍長
同 上等兵 山崎上等兵
人員七 舟楫以下一〇名
一 宇備隊ハ昨日三〇日現ニ宇備地ニテハハル陣地構築作業ヲ一時
中止シ全カク以テ陣内農産物構築作業ニ協力スルコトス
二 宇備隊ハ昨日三〇日現ニ宇備地ニテハハル陣地構築作業ヲ一時
中止シ全カク以テ陣内農産物構築作業ニ協力スルコトス
三 隊員非命ヲ受ケテ現ニ宇備地ニ於テ協友員ノ構築ヲ行ハ
四 直崎候 間片少尉
同 下士官 小林伍長
同 上等兵 山崎上等兵
人員七 舟楫以下一〇名

人員

五 將校以下三〇名

有年二日

一 軍隊八井日命に依り休養せしむる

大塚日

午前中に環境の整理 兵器 被服の整理 午後休養せしむ

於第次

一 頭等 二 中 三 下 第次部隊民の方より慰問を受け居る

林 養

國民學校、空室の使用に上可、希望、休養、軍民一致

宿舎地

宿舎會社を以て大に興行せしむる

勤務

四 兼て國民學校

人員

五 日直 將校

人員

同 上等兵 山下 上等兵

人員

六 將校以下一三〇名

水曜日

一本日より改メテ陣地構築に在りて協力隊員ヲ配當固セラル

水曜日

配當人員計二二名 左記各々依り

作業

一 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

宿舎地

二 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

勤務

三 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

四 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

五 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

六 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

七 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

八 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

九 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

十 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

十一 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

人員

十二 陣地構築に在りて協力隊員一五〇名 連長一〇名

於第次

井會報

各小隊兵士以是機是機... 各種機件及各種機件... 各種機件及各種機件...

本部ニ報告スルコト

最近ニ於テハ機件... 各種機件及各種機件...

平防上機ニ注意スルコト

病害地

同下共官 市田兵長

人員

五機機以下 一三〇名

全曜

兵士五名 協力員 三名

三命

四回會同會報...

會報

各種機件及各種機件...

各種機件及各種機件...

各種機件及各種機件...

宿营地

勤務

人員

自三香

土曜日

作業

勤務

五、第六團兵學校

六、日蓮講堂 藤川少尉

同 下士官 奥原任長

同 上等兵 磯部上等兵

七、將校以下一三〇名

一、左衛門、夜警、警備

兵 古冠各 協力人員計一四〇名 學童 一七九名

兵 櫻島橋渡隊、協力隊員及學童ハ、交通隊ヲ構築

又、警備等ヲ擔當スルニ當リ、

二、明日ハ、重慶令官閣下ノ初夜巡視ヲ行ハル

三、副官會同會報事項ヲ受領ス

四、善後團兵學校

五、日蓮講堂 橋本任長

同 下士官 橋本任長

退院

又、直

今日

日曜

晴

半日

作業

同 上等兵 新善上等兵

六、七日九日、本方所設訓練場ニテ、入院中ノ守日一等兵

ヲ檢査退院ス

七、將校以下一三〇名

一、重慶令官閣下ノ初夜巡視ハ、又ハ、警備ハ、起末ト同時ニ、念以外

ニ、警備等ヲ擔當スルニ當リ、

二、明日ハ、重慶令官閣下ノ初夜巡視ヲ行ハル

三、副官會同會報事項ヲ受領ス

四、善後團兵學校

五、日蓮講堂 橋本任長

同 下士官 橋本任長

六、七日九日、本方所設訓練場ニテ、入院中ノ守日一等兵

ヲ檢査退院ス

七、將校以下一三〇名

一、重慶令官閣下ノ初夜巡視ハ、又ハ、警備ハ、起末ト同時ニ、念以外

ニ、警備等ヲ擔當スルニ當リ、

三、副官會同會報事項ヲ受領ス

四、善後團兵學校

七、善令... 八、善令... 九、直辨校... 川合少尉... 十、上等兵... 山崎上等兵... 十一、辨校以下... 十二、燒飯作業... 十三、中隊長... 十四、二等兵... 十五、協理... 十六、交通壕... 十七、協理... 十八、二等兵... 十九、二等兵... 二十、二等兵...

宿善地... 勤務... 人員... 五、辨校以下... 六、直辨校... 七、直辨校... 八、直辨校... 九、直辨校... 十、直辨校... 十一、直辨校... 十二、直辨校... 十三、直辨校... 十四、直辨校... 十五、直辨校... 十六、直辨校... 十七、直辨校... 十八、直辨校... 十九、直辨校... 二十、直辨校...

宿營地
 一、九月三日
 二、九月四日
 三、九月五日
 四、九月六日
 五、九月七日
 六、九月八日
 七、九月九日
 八、九月十日
 九、九月十一日
 十、九月十二日
 十一、九月十三日
 十二、九月十四日
 十三、九月十五日
 十四、九月十六日
 十五、九月十七日
 十六、九月十八日
 十七、九月十九日
 十八、九月二十日
 十九、九月二十一日
 二十、九月二十二日
 二十一日、九月二十三日
 二十二、九月二十四日
 二十三、九月二十五日
 二十四、九月二十六日
 二十五、九月二十七日
 二十六、九月二十八日
 二十七、九月二十九日
 二十八、九月三十日

人員
 一、九月三日
 二、九月四日
 三、九月五日
 四、九月六日
 五、九月七日
 六、九月八日
 七、九月九日
 八、九月十日
 九、九月十一日
 十、九月十二日
 十一、九月十三日
 十二、九月十四日
 十三、九月十五日
 十四、九月十六日
 十五、九月十七日
 十六、九月十八日
 十七、九月十九日
 十八、九月二十日
 十九、九月二十一日
 二十、九月二十二日
 二十一日、九月二十三日
 二十二、九月二十四日
 二十三、九月二十五日
 二十四、九月二十六日
 二十五、九月二十七日
 二十六、九月二十八日
 二十七、九月二十九日
 二十八、九月三十日